

2024 年 7 月 23 日

各 位

会 社 名 東京センチュリー株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 馬 場 高 一
(コード番号 8439 東証プライム市場)
問 合 せ 先 広 報 IR 部 長 河 井 健 吾
(TEL 03-5209-6710)

古河電池の株式取得を目的とする、サステナブル・バッテリー・ホールディングスへの出資について
―蓄電池分野における、アドバンテッジパートナーズおよび古河電気工業との共同投資―

当社は、連結子会社である TC インベストメント・パートナーズ（以下「TCIP」）を通じ、株式会社アドバンテッジパートナーズ（以下「AP」）が投資関連サービスを提供するファンド（以下「AP ファンド」）および古河電気工業株式会社（以下「古河電気工業」）とともに、株式会社 AP78※（以下「公開買付者」）の親会社であるサステナブル・バッテリー・ホールディングス株式会社（以下「SBH」）に対して出資を行い、公開買付者が古河電池株式会社（以下「古河電池」）の発行済み普通株式の全部を公開買付け等により取得すること（以下「本取引」）等について、本日、AP、古河電気工業および古河電池との間で合意に至りましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

※金融商品取引法に基づく公開買付けおよびその後の一連の手続きにより古河電池の株式を取得し、古河電池を完全子会社化することを目的に設立された特別目的会社。

なお本取引の詳細は、2024 年 7 月 23 日付の古河電気工業による適時開示「子会社株式に対する公開買付けに係る契約の締結および連結子会社の異動（予定）に関するお知らせ」および古河電池によるプレスリリース「株式会社 AP78 による当社株式に対する公開買付けの開始予定に関する賛同の意見表明及び応募推奨のお知らせ」をご参照ください。

記

1. 背景および目的

当社と AP グループは、2019 年の戦略的資本提携契約の締結以来、プリンシパル・インベストメント事業におけるパートナーとして協業を推進しております。当社が展開しているオートモビリティ事業、再生可能エネルギー事業、データセンター事業等においては、蓄電池が重要な技術・製品であると認識し、2021 年には AP グループとの共同投資案件として、昭和電工マテリアルズ株式会社（当時）の蓄電デバイス・システム事業を譲り受けました。同事業は同年 12 月よりエナジーウィズ株式会社（以下「エナジーウィズ」）として営業を開始し、当社グループの顧客への蓄電池販売をはじめ、当社の各事業分野と連携しております。

古河電池は古河電気工業の電池部門を前身として 1950 年に設立以来、自動車分野を中心に、主力製品の鉛蓄電池および電源製品を提供してきました。国内外に顧客基盤を有するとともに、「バイポーラ型鉛蓄電池」と呼ばれる、従来の鉛蓄電池より省スペースかつリチウムイオン電池より安全性およびコスト面で技術優位性のある製品開発を行っていること等が強みです。

本取引の公開買付親会社である SBH はエナジーウィズの親会社でもあり、本取引後は古河電池およびエナジーウィズの持株会社となります。また、SBH は当社の持分法適用関連会社となる予定です。

当社は以下の観点から、本取引を通じて、古河電池の既存事業が一層強化されるとともに、各社間における連携や協業から創出されるシナジーによりさらなる成長・発展ができるものと期待しております。

- ・ 蓄電池ビジネスにおいて、異なる得意分野を持つ古河電池とエナジーウィズが連携・協業することにより、双方の広範な顧客基盤や幅広い製品・ソリューションラインナップの相互補完に加えて、製造効率化や仕入れ・物流の共通化および効率化などが期待できること。
- ・ 古河電池は、次世代電池を含む新開発と新しいソリューションビジネスの立上げを目指しており、パートナー企業との共創による『金融×サービス×事業』を融合したビジネスモデルを展開してきた当社の「モノを目利きする力」やファイナンスの知見が新規事業育成にも活用できること。

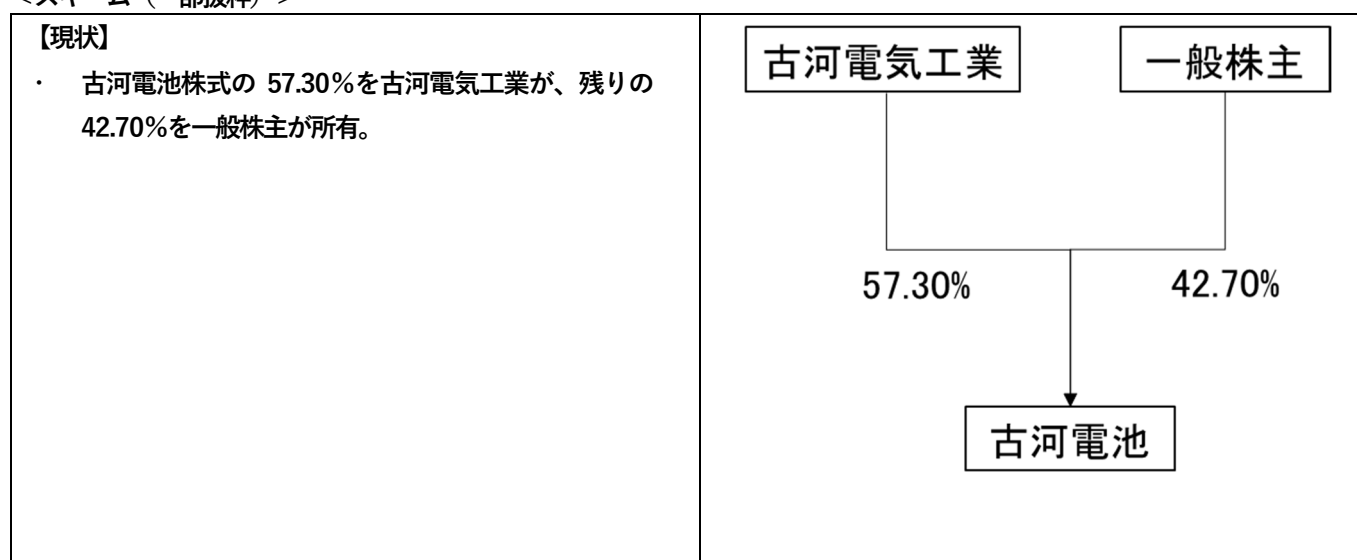
当社は「中期経営計画 2027」において、再生可能エネルギーをはじめとする「脱炭素領域」、モビリティや環境関連などの「社会インフラ領域」、ライフサイクルマネジメントやリサイクル等の「サーキュラーエコノミー領域」を注力領域に掲げております。いずれの領域とも親和性の高い蓄電池と既存事業の連携を深め、付加価値の高い金融・サービスを提供するとともに、新規事業の開発・育成にも取り組み、社会インフラの整備および環境に配慮した循環型経済社会の実現に貢献してまいります。

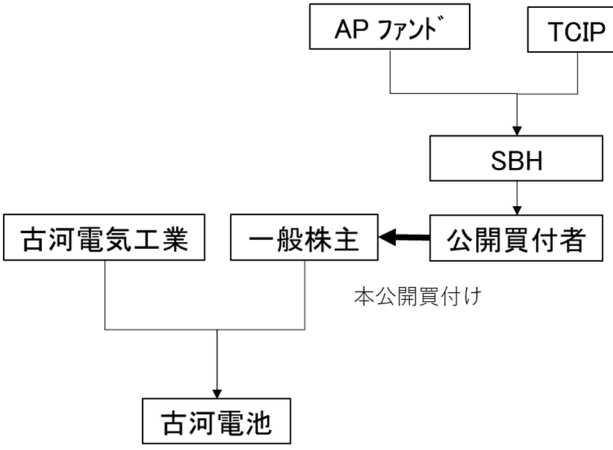
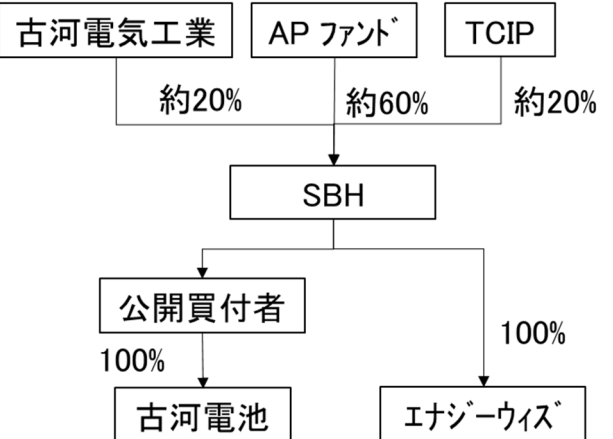
2. 本取引の概要

公開買付者	株式会社 AP78
公開買付価格	普通株式 1 株につき、1,400 円
買付予定の株券等の数	普通株式 13,996,468 株（2024 年 3 月 31 日現在の古河電池の発行済株式総数（32,800,000 株）から、同日現在、古河電池が保有する自己株式数（22,332 株）および古河電気工業が所有する普通株式（18,781,200 株）の数を控除した株式数）
買付代金の総額（予定）	約 196 億円
買付予定数の下限（予定）	3,070,600 株
公開買付期間（予定） ^(※)	2025 年 3 月下旬～(20 営業日)

^(※) 本公開買付けは、国内外の競争当局における手続き等を含む本公開買付けに係る前提条件が充足された場合に実施される予定であり、公開買付者は現在、2025 年 3 月下旬をめどに本公開買付けを開始することを目指しています。本公開買付けの日程については決定次第速やかにお知らせいたします。

<スキーム（一部抜粋）>



【公開買付者による本公開買付けおよびその決済に要する資金の調達】 - 公開買付者は、古河電気工業が所有する古河電池株式会社および古河電池が所有する自己株式を除く、古河電池株式の全てを対象として、本公開買付けを実施する予定。 - 公開買付者は、本公開買付けの決済に要する資金を、SBH からの出資、銀行より調達する LBO ローンおよび当社からのブリッジローンにより賄う予定。 - SBH は、公開買付者への出資に要する資金を AP ファンドおよび TCIP の出資により賄う予定。 ===== - 本公開買付け成立および株式併合※の効力発生後、古河電池は、古河電気工業が所有する古河電池株式を全て取得予定（自己株式取得）。 - 古河電気工業は、SBH の普通株式を取得予定。 ※公開買付者が古河電池の全株式（古河電池が所有する自己株式および古河電気工業が保有する古河電池株式を除く）を取得できなかった場合に実施	 <pre> graph TD APFund[AP ファンド] --> SBH[SBH] TCIP[TCIP] --> SBH SBH --> PublicOfferor[公開買付者] PublicOfferor -- "本公開買付け" --> KaseiKogyo[古河電気工業] PublicOfferor -- "本公開買付け" --> GeneralShareholders[一般株主] KaseiKogyo --> KaseiBattery[古河電池] </pre>
【本取引後】 - 公開買付者および古河電気工業は、本取引後、古河電池の発行済株式（古河電池が保有する自己株式を除く）の全てを所有する予定。 - 本取引後、公開買付者親会社の株式所有割合は、AP ファンド約 60%、TCIP 約 20%、古河電気工業約 20% となる予定。	 <pre> graph TD KaseiKogyo[古河電気工業] -- "約20%" --> SBH[SBH] APFund[AP ファンド] -- "約60%" --> SBH TCIP[TCIP] -- "約20%" --> SBH SBH --> PublicOfferor[公開買付者] SBH --> EnaEnergy[エナジーウイズ] PublicOfferor -- "100%" --> KaseiBattery[古河電池] </pre>

3. 関係各社の概要

名称	古河電池株式会社
所在地	神奈川県横浜市保土ヶ谷区星川2-4-1
代表者	代表取締役社長 黒田 修
事業内容	鉛蓄電池、アルカリ蓄電池、ならびに整流器等の電源機器の製造、販売、据付工事およびサービス点検
資本金	16 億 4,000 万円（2024 年 3 月末現在）
従業員数	2,391 名（2024 年 3 月末現在）
設立年月日	1950 年 9 月 1 日
大株主及び持ち株比率 （2024 年 3 月 31 日現在）	古河電気工業株式会社 57.30% 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 4.85% 古河電池取引先持株会 1.69% 株式会社日本カストディ銀行（信託口） 1.45% MSIP CLIENT SECURITIES 1.16% 朝日生命保険相互会社 1.07%

名称	株式会社 AP78
所在地	東京都港区虎ノ門四丁目 1 番 28 号 虎ノ門タワーズオフィス 17 階
代表者	代表取締役社長 印東 徹
事業内容	経営コンサルティング業、有価証券の取得・保有・運用・管理および売買、その他これらに付帯関連する一切の業務
資本金 (※1)	250 千円
設立年月日	2024 年 2 月 2 日
大株主及び持ち株比率	サステナブル・バッテリー・ホールディングス株式会社 100%

(※1) 公開買付者は本公開買付けにおける買付け等の期間の終了後、本公開買付けに係る決済開始日前に、SBH から出資を受ける予定であり、これにより公開買付者の資本金の額は増加する予定。

名称	サステナブル・バッテリー・ホールディングス株式会社
所在地	東京都港区虎ノ門四丁目 1 番 28 号 虎ノ門タワーズオフィス 17 階
代表者	代表取締役 印東 徹
事業内容	経営コンサルティング業、有価証券の取得・保有・運用・管理および売買、その他これらに付帯関連する一切の業務
資本金 (※2)	56,500 千円
設立年月日	2021 年 6 月 22 日
大株主及び持ち株比率 (議決権ベース)	投資事業有限責任組合アドバンテッジパートナーズ VI 号 30.7% TCIP 14.9% CJIP (AP) VI Co-1, L.P. 14.8% APCP VI Co-1, L.P. 14.7%

(※2) SBH は本公開買付けにおける買付け等の期間の終了後、本公開買付けに係る決済開始日前に、TCIP および AP ファンドから出資を受ける予定であり、これにより SBH の資本金の額は増加する予定。

以 上